

第23回 福祉たすけあいフォーラム

見識者が語る人材育成

～深い知識から誘う福祉の姿～

高齢者支援、障がい者福祉、子ども支援など、多様な分野で福祉ニーズが高まる一方、社会福祉分野における人材不足が深刻な課題となっています。

「人手不足で毎日が精一杯…」 「職場の課題をどう解決すればよいのか分からない…」 「地域でのつながりをもっと深めたい…」 そんな声に応えるため、これからの社会福祉に求められる姿を探ります。また、事業所間の交換留学による福祉人材の「育ち合い」関係づくりの実践をご紹介します。

2 / 16 (日) 13 : 00 ~ 16 : 00

講師



社会福祉法人
全国社会福祉協議会 会長
村木厚子さん



社会福祉法人
全国社会福祉協議会 副会長
古都賢一さん

プログラム

13 : 00 『交換留学プロジェクト』報告

13 : 45 講演 古都賢一さん 「渋沢栄一にみる協働と連携」

14 : 30 講演 村木厚子さん 「これからの福祉づくりのために」

『交換留学プロジェクト』
他事業所での現場経験を通じて、課題解決や職場改善の具体策を学び、事業所を越えた関係づくりに取り組みました。

【会 場】 南生協病院

コープ健診・フィットネスセンター3階 会議室

【参加費】 1,000円 (当日受付にてお支払いください)

【お申込・お問合せ】 ✉ aichifukushinet@gmail.com

2次元バーコードまたは裏面の申込書の内容をEメール・FAXよりお申し込みください

<https://forms.gle/8jX8LG8sBbZMFY617>

【主催】 (特非) あいち福祉ネット

【後援】 (特非) なごや福祉ネット、愛知県社会福祉協議会 (申請中)

この事業は、一般財団法人白寿会からの助成を受けて実施します



村木厚子さん（全国社会福祉協議会会長、中央共同募金会会長、全国老人クラブ連合会会長、全国居住支援法人協議会共同代表会長、日本農福連携協会理事、大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター招聘教授）

1955年高知県生まれ。土佐高校、高知大学卒業。78年労働省（現厚生労働省）入省。女性政策、障がい者政策、子ども政策、困窮者政策などに携わる。

2009年、郵便不正事件で虚偽有印公文書の作成・同行使の罪に問われ、逮捕・起訴されるも、翌10年無罪が確定、復職。13年から15年まで厚生労働事務次官。

累犯障害者を支援する「共生社会を創る愛の基金」や、生きづらさを抱える若年女性を支援する「若草プロジェクト」の活動にも携わっている。

古都賢一さん（全国社会福祉協議会副会長、中央共同募金会副会長、全国老人クラブ連合会副会長、日本福祉大学客員教授、兵庫県立大学客員教授、早稲田大学非常勤講師）

1983年3月東京大学法学部卒業。同年4月厚生省（現厚生労働省）に入省。

2000年名古屋大学法学研究科助教授

2005年より、厚生労働省老健局振興課長、社会・援護局総務課長、大臣官房審議官（賃金担当・社会・援護・人権調査担当）等を歴任。

2019年3月末、厚生労働省退職

2019年6月より現職

参加申込書 第23回福祉たすけあいフォーラム FAX:052-979-6448

ご所属など (あれば)			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
お名前		部署・役職	
お名前		部署・役職	
ご質問			

■「参加証の発行」や「申し込み完了の連絡」は行いません。参加希望者多数により参加をお断りする場合がございます。ご連絡します。

■当日は、会場の受付にお越しいただき、お名前を受付担当にお知らせください。

■提供して頂いた個人情報は本企画のためだけに使用し、その取扱いは慎重に致します。

定員
150名

会場

南生協病院 コープ健診・フィットネスセンター

3階 会議室

・名古屋市緑区南大高2丁目204番地

・JR南大高駅前

★駐車場は有料となりますため、公共交通機関をご利用ください



あいち福祉ネット

愛知県内4市10団体により、市民が参画する高齢者・障がい者（児）および子育て支援の力強い輪を作り、自立した地域社会、より豊かな地域社会の創造を目的に活動しています。



【主催】(特非) あいち福祉ネット

e-mail aichifukushinet@gmail.com

FAX 052-979-6448